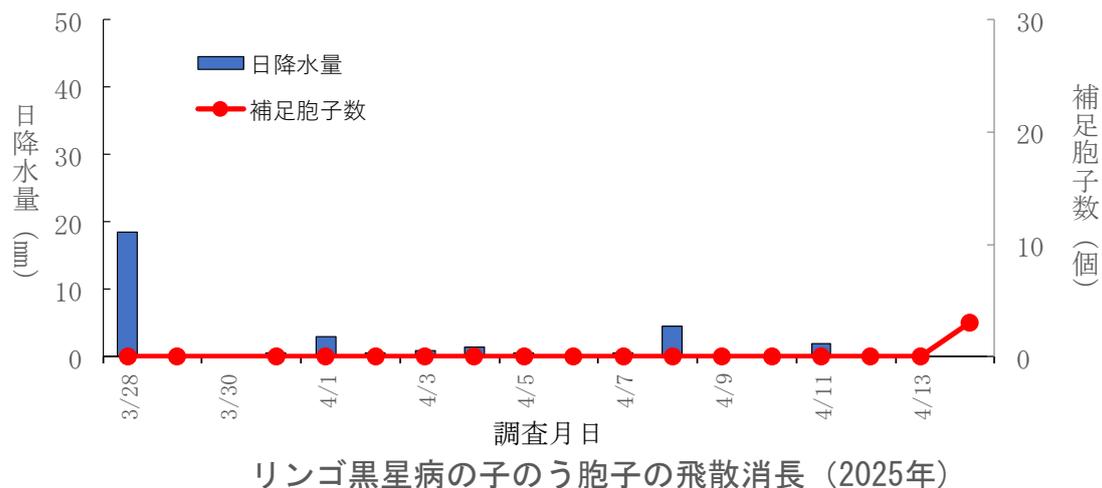


リンゴ黒星病の子のう胞子の飛散状況

令和7年4月15日
秋田県果樹試験場

◆調査結果

1) 横手市平鹿町（秋田県果樹試験場）



果樹試験場（横手市）で4月14日に子のう胞子の初飛散を確認しました

リンゴ黒星病は、感染に至る条件として、子のう胞子の飛散に加えて、葉が10時間以上濡れた状態を維持することが必要です。現時点で場内ではこの条件を満たしていないため、感染には至っていないと考えられます。

※県北部（鹿角市）で子のう胞子の飛散はまだ確認されていません。